

「地域子ども・子育て支援事業」の量の見込みについて

○各事業の計画値と実績値(見込み)を比較し、見直しの要否について検討しました。
 ○見直しの要否(案)及び理由は以下のとおりです。
 ※令和2～3年度：実績値、令和4～6年度：見込み

(1) 利用者支援事業(実施か所数)

【担当課：健康支援課】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	計画	1	1	1	1	1
	実績・見込み	1	1	1	1	1
供給量	計画	1	1	1	1	1
	実績・見込み	1	1	1	1	1

見直しの要否(案)	不要
理由	計画とのかい離がないため、見直しは不要と考えます。

(2) 地域子育て支援拠点事業(年間延利用者数)

【担当課：子育て支援課】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	計画	11,370	11,490	11,007	10,541	10,110
	実績・見込み	2,116	3,407	5,391	10,541	10,110
供給量	計画	11,370	11,490	11,007	10,541	10,110
	実績・見込み	2,116	3,407	5,391	10,541	10,110

見直しの要否(案)	不要
理由	<p>令和2年度および令和3年度については、新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、講座等の回数を減らし、人数制限などを行ったため、利用者数が減少しました。また、令和4年度についても、新型コロナウイルス感染症等の影響で、利用者数が計画よりも減少する見込みです。しかしながら、令和2年度と比べ、利用者数は増加傾向にあることから、新型コロナウイルス感染症等の影響による一時的な減少と考えられるため、見直しは不要と考えます。</p> <p>参考：令和元年度の利用者数 8,650人</p>

(3) 妊婦健康診査事業(人)

【担当課：健康支援課】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	計画	217	208	199	192	183
	実績・見込み	224	189	186	183	180
供給量	計画	217	208	199	192	183
	実績・見込み	224	189	186	183	180

見直しの要否(案)	不要
理由	計画とのかい離がないため、見直しは不要と考えます。

(4) 乳児家庭全戸訪問事業 (人)

【担当課：健康支援課】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	計画	217	208	199	192	183
	実績・見込み	172	205	200	195	190
供給量	計画	217	208	199	192	183
	実績・見込み	172	205	200	195	190

見直しの要否(案)	不要
理由	計画とのかい離がないため、見直しは不要と考えます。

(5) 養育支援訪問事業

見直しの要否(案)	不要
理由	現在未実施のため、引き続き事業実施について検討していきます。

(6) 子育て短期支援事業 (年間延利用者数)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	0	0	0	0	0
供給量	0	0	0	0	0

見直しの要否(案)	不要
理由	現在未実施のため、見込み量については見直さず、引き続き事業実施について検討していきます。

(7) 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業) (年間延利用者数)

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	計画	低学年	372	359	368	343	313
		高学年	301	290	270	260	251
		合計	673	649	638	603	564
	見実績・見込み	低学年	0	0	368	343	313
		高学年	0	0	270	260	251
		合計	0	0	638	603	564

見直しの要否(案)	不要
理由	現在未実施のため、見込み量については見直さず、引き続き事業実施について検討していきます。

(8) 一時預かり事業 (年間延利用者数)

【担当課：子育て支援課】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	計画	2,564	2,455	2,307	2,231	2,197
	実績・見込み	222	377	847	2,231	2,197
供給量	計画	2,564	2,455	2,307	2,231	2,197
	実績・見込み	222	377	847	2,231	2,197

見直しの要否(案)	不要
-----------	----

理由	<p>令和2年度および令和3年度については、新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、人数制限などを行ったため、利用者数が減少しました。また、令和4年度についても、新型コロナウイルス感染症等の影響で、利用者数が計画よりも減少する見込みです。しかしながら、令和2年度と比べ、利用者数は増加傾向にあることから、新型コロナウイルス感染症等の影響による一時的な減少と考えられるため、見直しは不要と考えます。</p> <p>参考：令和元年度の利用者数 1,373人</p>
----	--

(9) 延長(時間外)保育事業(人)

【担当課：子育て支援課】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	計画	522	500	469	454	447
	実績・見込み	480	468	469	454	447
供給量	計画	522	500	469	454	447
	実績・見込み	522	500	469	454	447

見直しの要否(案)	不要
-----------	----

理由	計画とのかい離がないため、見直しは不要と考えます。
----	---------------------------

(10) 病児・病後児保育事業(年間延利用者数)

【担当課：子育て支援課】

※病児保育については未実施

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	計画	419	402	377	365	359
	実績・見込み	9	13	15	365	359
供給量	計画	480	480	480	480	480
	実績・見込み	480	480	480	480	480

見直しの要否(案)	不要
-----------	----

理由	<p>利用者数の減少は、新型コロナウイルス感染症等の影響が考えられますが、第2期計画策定時のニーズ調査結果に基づく見込み量が実績を大きく上回っていたため、供給量に合わせた数値で見込み量を設定した経緯があります。そのため、計画通りの見込み量とし、供給量についても最大480名の受け入れが可能(定員2名×開所日数240日)であるため、見直しは不要と考えます。</p> <p>参考：令和元年度延べ利用者数 50人</p>
----	---

(11) 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ) (実人数) 【担当課：子ども教育課】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
見込み量	計画	1年生	134	123	129	107	93
		2年生	97	108	100	105	87
		3年生	110	97	108	99	104
		4年生	68	62	55	61	56
		5年生	31	32	29	25	28
		6年生	29	28	28	25	22
		合計	469	450	449	422	390
	実績・見込み	1年生	117	102	119	99	91
		2年生	103	113	106	117	97
		3年生	106	84	111	103	113
		4年生	77	66	57	65	59
		5年生	53	52	54	47	53
		6年生	28	20	35	33	28
合計		484	437	482	464	441	
供給量	計画	565	550	550	550	550	
	実績・見込み	565	540	520	520	520	

見直しの要否(案)	要
理由	見込み量については、少子化による減少を見込んで計画しておりましたが、令和4年4月時点において、利用者数が計画よりも増加しております。今後も高い利用ニーズが見込まれることから、見込み量を見直します。なお、供給量については、各学童クラブの定員数のとおり計画しておりましたが、学校の統廃合に伴い、定員数の改正を行ったことに併せて見直すこととします。

※参考【学童クラブの定員数の改正】

名称	令和2年度 定員(人)	令和4年度 定員(人)
成東学童クラブ	55	55
大富学童クラブ	30	30
南郷学童クラブ	60	60
鳴浜学童クラブ	35	35
緑海学童クラブ	35	35
日向学童クラブ	60	70
山武西学童クラブ	35	0
山武北学童クラブ	40	40
睦岡学童クラブ	40	40
蓮沼学童クラブ	60	60
松尾学童クラブ	80	60
大平学童クラブ	35	35
合計 12か所	565	520

※令和3年度に10名増
 ※閉鎖により35名減
 (日向学童クラブと統廃合)
 ※令和4年度に20名減
 ※合計 11か所

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業(人) 【担当課：子育て支援課】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量	—	—	—	—	—
実績・見込み	0	2	2	2	2
供給量	0	2	2	2	2

見直しの要否(案)	不要
理由	数値目標を設定していないため、見直しは不要と考えます。

(13) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

見直しの要否(案)	不要
理由	現在未実施のため、引き続き事業実施について検討していきます。